

選抜方法詳細2

(音楽領域)

プロフェッショナルアーティスト入学試験・エキスパート入学試験

プロフェッショナルアーティストコース

プロフェッショナルアーティスト入学試験

声楽

●専門試験：指定課題曲の演奏

A 課題曲(外国歌曲群)より2曲、B 課題曲(日本歌曲群)より2曲を選択した中から、それぞれ1曲ずつを当日試験場で指定します。ABCの順に3曲を演奏してください。選択した曲(A:2曲、B:2曲)、任意の曲(C:1曲)は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

A 課題曲

下記の作曲家より異なる作曲家の曲を2曲準備する。歌曲に限る。調性は自由とする。

外国歌曲群の作曲家					
A.Cesti	A.Scarlatti	W.A.Mozart	G.Rossini	G.Donizetti	V.Bellini
G.Verdi	F.P.Tosti	S.Donaudi	F.Schubert	R.Schumann	J.Brahms

B 課題曲

下記の作曲家より異なる作曲家の曲を2曲準備する。調性は自由とする。

日本歌曲群の作曲家				
滝廉太郎	山田耕筰	信時潔	弘田龍太郎	成田為三
平井康三郎	中田喜直	團伊玖磨	小林秀雄	木下牧子

C 自由曲

オペラアリア、コンサートアリア、オラトリオから任意の1曲を演奏する。

(演奏途中で切りますが、審査に影響はありません)

- 注意
- ・歌詞はすべて原語とし、暗譜で歌唱すること。
 - ・伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。
 - ・「声楽曲伴奏楽譜」の提出について
上記以外の調で受験する場合は、当該曲目の「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること
(提出楽譜については、以下の楽譜の提出方法を参照のこと)

声楽曲伴奏楽譜の提出方法

表紙

氏名
A4判

表紙の裏

伴奏楽譜1ページ
A4判

伴奏楽譜2ページ
A4判

伴奏楽譜3ページ
A4判

伴奏楽譜4ページ
A4判

- ①各ページをA4判縦とする
- ②各ページが全開するよう横一連に綴じる
- ③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする
- ④表紙が上になるように折りたたむ
- ⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

鍵盤楽器(ピアノ)

●専門試験:指定課題曲の演奏

A、B、C、全ての課題を暗譜で演奏すること。当日、時間の都合により一部を省略する場合がある。演奏する曲名等は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

- A J.S.Bach 平均律1巻・2巻より任意の1曲 もしくは 以下の作曲家より任意の練習曲を1曲
(ショパン、リスト、ドビュッシー、ラフマニノフ、スクリャーンビン、プロコフィエフ、ストラヴィンスキー、シマノフスキ、バルトーク、リゲティ、間宮芳生)
- B J.Haydn、W.A.Mozart、L.V.Beethoven いずれかのソナタより任意の作品の第1楽章
- C ロマン派もしくは近現代の作品より任意の1曲(練習曲以外の作品に限る)

鍵盤楽器(電子オルガン)

●専門試験:指定課題曲の演奏

以下の条件の3曲を演奏してください。曲名や使用機種等は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

- ①クラシック作品を1曲演奏。時代、演奏時間は不問。編曲についても市販の既成か自編曲かは不問。
- ②ポピュラー音楽作品を1曲演奏。ポピュラー音楽に類すれば、ジャンル、演奏時間は不問。編曲についても市販の既成か自編曲かは不問。
- ③自作を含む自編曲作品を1曲演奏。ジャンル、演奏時間は不問。

〈使用機種〉ヤマハELS-02C、ELS-01C

弦楽器

●専門試験:指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏の有無は任意。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

ヴァイオリン
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する。(形式任意) 2. P.Rode: Capricen J.Dont: 24 Etüden und Capricen op.35 N.Paganini: 24 Caprices の中から任意の1曲を選択し演奏する。 3. W.A.Mozart: Konzert für Violin Nr.3.4.5の中から1曲選択し第1楽章(カデンツ付き)のみ演奏する。(当日演奏箇所を指定する) 4. ロマン派以降の任意の協奏曲より第1楽章(版の指定なし)
ヴィオラ
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する (形式任意) 2. Kreutzer: 42 Studies Rode: 24 Capricen の中から任意の1曲を選択し演奏する。 3. K.Stamitz: Konzert D-dur op.1 第1楽章 カデンツを含む(版の指定なし)
チェロ
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式任意) 2. J.L.Duport: The 21 Famous Exercises より、任意の1曲を演奏する。 3. J.Haydn: Konzert Nr.1 C-dur 第1楽章 カデンツ含む(版の指定なし)
コントラバス
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式任意) 2. J.Hrabe: 86 Etudes よりNo.15.22.27.28番の中から任意の1曲を演奏する。 3. A.Capuzzi: Contrabass Concerto D Major より第1楽章(版の指定なし)
ハープ
1. R.N.C.Bochsa: Célèbres Etudes Cinquante Etudes op.34 2巻よりNo.30 2. 任意の自由曲1曲

注意 ・伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。大学側での伴奏者を希望する場合は、出願時に楽譜を提出すること。

管楽器

●専門試験：指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏の有無は任意。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」（様式は本学Webサイトより出力してください。）に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

フルート
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) - 次の3つの練習曲集より任意の1曲を選択し演奏する。 E.Köhler : Medium Difficult Exercises op.33 Book 2 J.Andersen : 24 Etudes op.21 A.B.Fürstenau : Bouquet des Tons op.125 - G.Fauré : Fantaisie op.79 - J.S.Bach : Sonate E-dur BWV.1035 より第1, 2楽章 ※すべて版の指定はしない。
オーボエ
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) - W.Ferling:48 Études No.1.8.21.22.23.24.25 より当日指定する。 - J.Haydn : Konzert C-dur より第1楽章 カデンツ含む(Breitkopf版)
クラリネット
- R.Eichler Scales for Clarinet より1番各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) - C.Rose:32 Etudes よりNo.15～24の中から当日指定する。 - 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 C.M.v.Weber : Concertino in E ♭ major op.26 (版の指定なし) C.M.v.Weber : Konzert Nr.1 f-moll op.73 より 第1楽章(パールマン・カデンツ含む)
ファゴット
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) - Weissenborn:Etudes op.8 2巻 No.1～15の中から当日2曲指定する。 - K.Stamiz : Konzert F-dur für Fagott 第1楽章 カデンツ含む(版の指定なし)
バスクラリネット
- R.Eichler Scales for Clarinet より1番各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) - C.Rose:32 Etudes よりNo.15～24の中から当日指定する。 - 下記の2曲より1曲を選択し演奏する(版の指定なし) Wilfried Westerlinck : Look, a Bass Clarinet in My Garden Henri Rabaud :Solo De Concours
サクソフォーン
※アルトサクソフォーンで受験のこと - サクソフォーンのためのトレーニングブック(須川展也編、音楽之友社)51,52頁の音型を使用し、スラーで演奏する。繰り返しなし。 - M.Mule:QUARANTE-HUIT ETUDES.d'après FERLING [48の練習曲]より 1,2,4,5,6,9,13,14,17,18,番より当日2曲指定する。 - A.Glazounov : Concerto en mi bémol 練習番号16 番まで(Leduc 版)
トランペット
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) - C.kopprasch:60 Selected Studies for Trumpet No.8.13.14.15.17.18.19.21.32の中から当日2曲指定する。 - 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 C.Höhne:Slavische Fantasie für Cornet a pistons (版の指定なし) C.saint-Saëns : Fantasie en mi bémol のいずれかを選択して演奏する
ホルン
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) - C.kopprasch:60 Selected Studies for French Horn よりNo.1～28の中から2曲当日指定する。 - 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。(カデンツなし) W.A.Mozart : Konzert für Horn Nr.3 Es-dur K.447 第1楽章(版の指定なし) W.A.Mozart : Konzert für Horn Nr.4 Es-dur K.495 第1楽章(版の指定なし)
トロンボーン
- 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) - C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.1～35の中から当日2曲指定する。 - F.David:Concertino in E ♭ op.4 第1,2楽章(Zimmermann版)

選抜方法詳細2(音楽領域)

バストロンボーン
1. 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.1～35の中から当日2曲指定する。 3. F.David:Concertino in E ♭ op.4 第1,2楽章(Zimmermann版)
ユーフォニアム
1. 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.10～30の中から当日2曲指定する。 3. 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 A.Capuzzi : Andante and Rondo(版の指定なし) P.V.De la Nux : Solo de Concours pour Trombone et piano(Leduc 版)のいずれかを選択して演奏する。
テューバ
1. 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for Tuba よりNo.3～26の中から当日2曲指定する。 3. A.Levd Jew : Konzert Nr.1 für Tuba (Hoffmeister版)

注意 ●伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。大学側での伴奏者を希望する場合は、出願時に楽譜を提出すること。

打楽器

●専門試験:指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

スネアドラム(小太鼓)
1. 基礎打ち(1.2.5.7.9 打ちおよびロングロールより当日指定する) 2. C.Wilcoxon : The All-American Drummer 150 Rudimental solos よりNo.1～10、31～40の中から当日2曲指定する。 3. 任意の自由曲1曲
マリンバ
1. 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式自由) 2. J.S.Bach : Violin Partita No.3 in E BWV.1006 より“Preiudio”(版の指定なし) 3. 任意の自由曲1曲

作曲

●専門試験:作品提出および口頭で説明

受験者自身が作曲したスタイルの異なる3作品(1作品10分以内)の音源と楽譜(スコア)を出願時に提出すること。

試験当日は、15分程度で作品について口頭で説明してもらいます。

音源は WAV ファイル、楽譜(スコア)は PDF ファイル とし、USB メモリで提出すること。

なお、「作品提出記入用紙」(様式は本学 Web サイトより出力してください。)は、1作品ごとに記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

声楽コース
鍵盤楽器コース
弦管打コース
ウインドアカデミーコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書* (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式) ※これまでの活動歴、受賞歴 (声楽コース、弦管打コースは部活動歴も含む)、演奏グレード等を明確に記述のうえ提出すること。
選抜方法	リサイタル形式のコンサートの実施 (300点) 〈条件〉 ・年代の異なる様々な時代の作曲家の作品3曲以上 (電子オルガンについては自作曲1曲を必ず含む) を組み合わせたプログラムを組んで実施すること。 ※提出されたプログラムの中から当日演奏する曲目を指定する場合があります。 ・伴奏者を必要とする場合は各自同伴のこと。 ・楽譜の持ち込みは不可 (暗譜で演奏)
選抜ポイント	技術的要素に加え、表現力や楽曲の理解度・習熟度またリサイタルとして相応しい楽曲構成になっているかなど、総合的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

ポップス・ロック&パフォーマンスコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書 (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式)
選抜方法	2つ以上の音楽ジャンル作品を組み合わせたパフォーマンスの実施 (30分程度・300点) 〈条件〉 ・パフォーマンス内容はすべて受験者自身がプロデュースのうえ、プログラムを作成し提出するとともに3分程度で口述すること。 ・楽譜の持ち込みは不可 (暗譜で演奏)
選抜ポイント	技術的要素に加え、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力など多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③パフォーマンスに必要な音源 (USBメモリ等)

ダンスパフォーマンスコース
声優アクティングコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書 (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式)
選抜方法	受験者自身がプロデュースしたパフォーマンスの実施 (30分程度・300点) 〈条件〉 ・パフォーマンス内容はすべて受験者自身がプロデュースのうえ、プログラムを作成し提出すること。
選抜ポイント	技術的要素に加え、表現力、プロデュース力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③パフォーマンスに必要な音源 (USBメモリ等)、衣装 (服装)、上履き、台本 (原稿) 等

サウンドメディア・コンポジションコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④作品(作曲の場合は楽譜(スコア)も提出) ⑤作品提出記入用紙(本学所定様式)
選抜方法	作品提出(作曲、録音、音響)および口頭で説明(15分程度・300点) (条件) ・受験者自身の作品(作曲、録音、音響)を出願時に提出すること。 ・作曲の場合、演奏時間30分程度の単一作品または複数作品を楽譜(スコア)のPDFファイルとともに提出し、その作品について15分程度で口頭で説明してもらいます。 ・録音、音響の場合、30分程度の作品を提出のうえ、その作品について15分程度で口頭で説明してもらいます。 ・作品のファイル形式は、動画の場合MP4またはMOV、音源の場合WAVとし、USBメモリで提出すること。
選抜ポイント	作品を構成するための技術的要素に加え、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票(令和8年度共通テスト成績請求チケット(私立大学用)を必ず貼付すること) ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④企画制作したプロジェクトの報告書
選抜方法	受験者自身が企画制作したステージや舞台に関するプロジェクトの報告書提出および口頭で説明(15分・300点) (条件) ・受験者自身が企画制作したステージや舞台に関するプロジェクトの報告書を出願時に提出のうえ、試験当日にその内容の意図について15分程度で口頭で説明してもらいます。
選抜ポイント	企画力、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

音楽ケアデザインコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票(令和8年度共通テスト成績請求チケット(私立大学用)を必ず貼付すること) ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可)
選抜方法	臨床即興演奏(3曲程度)および口頭で説明(演奏20分+説明約10分・300点) (条件) ・本コースの専門性に沿った臨床即興演奏を相応しい楽器を用いて20分以内で3曲程度行い、その内容の意図について10分程度で口頭で説明してもらいます。
選抜ポイント	技術的要素に加え、臨床的演奏の意図の明確さや、音楽療法、ケアについての知識の豊富さ、療法、ケアに関わる姿勢などを総合的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③楽器(※ピアノとギターは貸出可)

音楽総合コース

エキスパート入学試験

出願書類等	プロフェッショナルアーティストコースを除く全コースのうちいずれか1つのコースの課題を選択(300点) ※出願書類、選抜方法、試験当日持参物、選抜ポイントは選択したコースに準じる
選抜方法	
選抜ポイント	
試験当日持参物	

〈選抜に関する注意事項〉

*活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可)について

これまでの活動歴、受賞歴(声楽コース、弦管打コースは部活動歴も含む)、演奏グレード等を明確に記述のうえ提出してください。

*原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリンバ、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。

*その他、楽器の貸し出し等については、本学業務部総務チーム(演奏) [TEL:0568-24-5141]までお問い合わせください。

*学内にある練習室(東キャンパス5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00~9:00までとなります。利用を希望する場合は、出願後に本学広報部学生募集チーム [TEL:0568-24-0318]まで電話でご連絡ください。